

2025年度

前期教育計画

面接指導施設名	科学技術学園高等学校				
教 科	科 目	単位数	標準単位数	学習期間	担当者
情報	情報Ⅱ	2	2	半期	本校教員・スクーリング講師
教科書名		出版社	学習書		
情報Ⅱ		東京書籍	本校作成学習書		
指導目標					
より高度な情報技術や手法（プログラミング、データベース、ネットワーク、人工知能（AI）など）について科学的に理解し、探究的に活用する力を育てる。 デジタル技術を活用して、課題や目的に応じた適切なコンテンツ（動画、Webサイト、プレゼン資料など）を企画・設計・制作する力を養う。 情報システムの構築やデータの利活用を通じて、情報技術が社会に及ぼす影響や役割を多面的に理解する力を高める。 情報社会における倫理、セキュリティ、責任ある情報発信などについて主体的に考え、適切に行動する態度を育成する。					
レポート（添削指導）	全 4 回	定期試験	あり	年間・学期	1 回
スクーリング	全実施時間数 8 時間	定期試験の評価割合	70 %		
	標準面接時数 4 時間	評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1		

回数	日付	スクーリング 単元・学習内容	レポート 提出期限	回数	高校通信教育講座（コンテンツ視聴） 単元・学習内容
1	4/19	コンテンツの制作①	5月25日	1	コンピュータの仕組みと購入
2	5/11	プログラミング・アルゴリズム		2	情報社会のメリットとデメリット
3	5/18	データの整理	6月10日	3	情報デザイン
4	5/31	データの解析		4	人工知能とその歴史
5	6/7	情報社会・情報モラル・セキュリティ	6月25日	5	人工知能と人間
6	6/28	人工知能と機械学習		6	コンテンツの制作
7	7/5	コンテンツの制作②	7月10日	7	コンテンツの発信
8	7/26	データベースの管理と操作		8	データの解釈
				9	情報史①
				10	情報史②

- 《留意事項》
- ・スクーリングには教科書または学習書を必ず持参すること。

・ICT機器、映像資料等を用いてより効率的に学習を進める。